KUTOMI　Nozomu

久富　望　講師

研　　究　　業　　績　　2025 年 4 月 1 日現在

著書・論文等の区分	著書・論文等の名称、発行所・発表雑誌・学会等の名称、共著の場合の編者・著者名、該当頁数	発行・発表年　月
著書（共）	「教育におけるデータ利活用 － 教育 DX に向けた学校文化変革のために」京都大学大学院教育学研究科教育実践コラボレーション・センター、西岡加名恵編『世界と日本の事例で考える学校教育×ＩＣＴ』、78～92 頁、明治図書	2023 年 5 月
著書（共）	「IT リテラシーとプログラミング教育」（共著：久富望、楠見孝）南部広孝、京都大学大学院教育学研究科教育実践コラボレーション・センター編『検証 日本の教育改革 激動の 2010 年代を振り返る』、55～77 頁、学事出版	2021 年 10 月
著書（共）	「教育に関するデータの利活用の全体像と未来」ホーン川嶋瑤子編『グローバル化、デジタル化で教育、社会は変わる』、29～56 頁、東信堂	2021 年 8 月
論文（単）	「ローカル PC での LLM（大規模言語モデル）について」『知能と情報』第 36 巻、第 3 号、70～76 頁、日本知能情報ファジィ学会	2024 年 8 月
論文（単）	「コロナ禍における連続オンライン研究会全 10 回の報告」『知能と情報』第 33 巻、第 1 号、15～25 頁、日本知能情報ファジィ学会	2021 年 2 月
論文（単）	「紙の教科書から推測される教育現場に支持されるデジタル教科書の特徴」『デジタル教科書研究』第 1 巻、37～49 頁、日本デジタル教科書学会	2014 年 8 月
論文（共）	「論証としてのデータサイエンス--秋田県立湯沢高校における 「デジタル探究」 カリキュラム作成と実践--」（共著：久富望、粂川薫樹）『教育方法の探究』第 26 巻、9～16 頁、京都大学大学院教育学研究科教育方法学研究室	2023 年 3 月
論文（共）	「デジタル化されたドリルの現状と今後の課題--算数・数学に焦点を合わせて--」（共著：西岡加名恵、石井英真、久富望、肖瑶）『京都大学大学院教育学研究科紀要』第 68 巻、261～285 頁、京都大学大学院教育学研究科	2022 年 3 月
その他（単）	「デジタル・ドリルの特徴と課題②」『教職研修』2024 年 7 月号、教育開発研究所	2024 年 7 月
その他（単）	「デジタル・ドリルの特徴と課題①」『教職研修』2024 年 6 月号、教育開発研究所	2024 年 6 月
その他（単）	「批判的思考と「本当とは嘘でない」こと」『数学文化』、第 39 号、80 頁、日本数学協会	2023 年 3 月

その他（単）	「教育学部に関わる史料群寄贈の経緯によせて」『京都大学大学文書館だより』第 42 巻、2～3 頁、京都大学大学文書館	2022 年 4 月
その他（単）	「6 つのブレストバトル対抗戦実施報告--「産学連携バトル！inKyoto」におけるワークショップより--」『デザイン学論考』第 10 巻、3～15 頁、京都大学デザイン学大学院連携プログラム	2017 年 8 月
その他（共）	「リーダー集団に必要なリーダーシップとは--「産学連携バトル！ in Kyoto」 を通して--」（共著：久富望、鶴羽愛里、塩山皐月）『デザイン学論考』第 11 巻、31～37 頁、京都大学デザイン学大学院連携プログラム	2017 年 12 月
その他（共）	「実施者の振る舞いはワークショップの成否を左右するのか?: 京都大学サマーデザインスクール 2016 のデータ分析(1)」（共著：久富望、坂口智洋、北雄介）『デザイン学論考』第 9 巻、22～35 頁、京都大学デザイン学大学院連携プログラム	2017 年 3 月
口頭発表（単）	「教育 DX の定義と考察」日本デジタル教科書学会第 10 回年次大会（京都大学・オンライン）	2021 年 8 月
口頭発表（単）	「縦断的授業アンケートによる授業改善・評価の可能性と限界」日本デジタル教科書学会第 9 回年次大会（京都大学・オンライン）	2020 年 8 月
口頭発表（単）	「反転学習の良さを授業時間内で行うことを目指した実践例の報告」、日本デジタル教科書学会第 5 回年次大会（京都産業大学）	2016 年 8 月
口頭発表（共）	「ワークショップのプロセスの可視化・比較手法の提案 ー主体の振る舞いに着目してー」（共著：久富望、坂口智洋、北雄介）2019 年度日本認知科学会第 36 回大会（静岡大学）	2019 年 9 月
口頭発表（共）	「ワークショップ型授業におけるプロセスの定量的分析・評価の可能性—オーガナイザーの振る舞い分析を例に」（共著：久富望、坂口智洋、北雄介）第 42 回教育システム情報学会全国大会（北九州国際会議場）	2017 年 8 月